

【No.30】 Bmab + 5-FU/ℓ-LV 療法

病名 _____ 外来開始日 _____ 年 月 日 治療開始日 _____ 年 月 日
 変更日 ① _____ 年 月 日 変更日 ② _____ 年 月 日
 _____ 科 ID _____ 氏名 _____
 身長 _____ cm 体重 _____ kg 体表面積 _____ m²
 主治医 _____ 指示医 _____ 確認医(科長) _____
 PS 0・1・2・3・4 HBs抗原(+)→HBV DNA(), HBs抗原(-)→HBc抗体() HBs抗体()

指 示 内 容

① ○ポート患者
 生食20mlシリンジ(穿刺)・250mlでルート確保後、ロック
 ○末梢患者 生食250mlでルート確保後、ロック



② {グラニセトロンバッグ100ml or 生食100ml+アロキシ(0.75) 1 A}
 +デキサート _____ mg +ポララミン _____ A
 + {ファモチジン _____ A or プロイメント150mg} (30min)



※ プロイメントを使用する場合 使用後「生食50ml全開」を行い次の投与に移ること。

③ 生食100ml+ベバシズマブ _____ mg
 (400mg _____ V)(100mg _____ V)
 (90・60・30min)

**嘔吐リスク:最小
(<10%)**



ベバシズマブ
 5mg/kg
 初回投与
 90min
 2回目投与
 60min
 以降投与
 30min

④ ①の残液でフラッシュ後、再度ロック

⑤ 5%Glu250ml+レボホリナート _____ mg
 (100mg _____ V, 25mg _____ V)
 点滴静注(120min)



レボホリナート
 250mg/m²

⑥ 生食50ml+フルオロウラシル _____ mg
 (1,000mg _____ V)(250mg _____ V)
 点滴静注 (全開)

**嘔吐リスク:軽度
(10~30%)**



フルオロウラシル
 500mg/m²

⑦ ①の残液でフラッシュ

⑧ 生食20mlシリンジロック or ヘパリンシリンジロック
 (CVポートのみ)